



新潟初出店！県内の工芸をはじめ約2,500点の暮らしの道具が集まる 「中川政七商店 新潟ビルボードプレイス店」 4月21日(金)グランドオープン

1716年創業の奈良の老舗、株式会社中川政七商店（所在地：奈良県奈良市 代表取締役社長 十四代 千石 あや）は、会社名を冠した生活雑貨ブランド「中川政七商店」を新潟市中央区の繁華街、万代シテイに構える、70以上の専門店が集う商業施設「万代シテイビルボードプレイス」に2023年4月21日（金）にオープンいたします。同店のオープン時点で当社の直営店は58店舗*1、うち「中川政七商店」ブランドは50店舗*2となります。



新潟県内初出店となる同店は、昨年6月に開催した期間限定ショップにて好評を博し、満を持しての出店。全国約800のつくり手と協業して生まれた暮らしの道具を中心に、日本の染色を活かした衣服、産地の風土に根ざした食など、日本全国、その土地ごとに受け継がれてきた職人の技や想い、知恵が息づく品々が約2,500点揃います。

グランドオープンを記念し、特別企画「新潟のものづくり展」を期間限定で開催。五泉市のニットや燕三条の金物や刃物など、様々な工芸が発達している新潟ならではの品々が集結します。さらに、中川政七商店の看板商品、奈良の工芸「かや織」でつくったふきんのセットが数量限定で登場。新潟に住まう方、街を訪れる方が、工芸の魅力を知り、何度でも足を運びたい場所を目指します。

中川政七商店 新潟ビルボードプレイス店

オープン日：2023年4月21日(金)
所在地：新潟県新潟市中央区八千代2-1-2
万代シテイビルボードプレイス2F
電話番号：025-278-7710(4月21日より開通予定)
営業時間：11:00～20:00(平日)
10:00～20:00(土日祝)
定休日：館に準ずる
面積：57.50坪
店舗デザイン：佛願 忠洋(About)



※1：中川政七商店、遊 中川、日本市、茶論、ocasi

※2：「中川政七商店街」業態1店舗、「中川政七商店 分店」業態5店舗を含む

日本の工芸をベースにした 約2,500点の暮らしの道具

新潟市の繁華街として人気のスポット、万代シテイに建つ商業施設「万代シテイビルボードプレイス」。同ビル内にオープンする「中川政七商店 新潟ビルボードプレイス店」は新潟県内初の直営店で、全国約800のつくり手と協業して生まれた暮らしの道具など、その土地ごとに受け継がれてきた職人の技や想い、知恵が息づくアイテムを約2,500点展開。また入口のショーウィンドウでは、四季折々の空間を演出。新潟に住まう方、街を訪れる方が、何度でも足を運びたくなる場所を目指します。



オープンを記念した企画展も開催！

グランドオープンを記念し、新潟の工芸を堪能できる企画展を開催。また、中川政七商店の看板商品、奈良の工芸「かや織」でつくったふきんのセットが数量限定で登場します。

暮らしに息づく品々が集結「新潟のものづくり展」

日本屈指の雪国である新潟県は、製作に忍耐強さを必要とする繊細な織物産業が発展する一方、木材資源に恵まれたことで金属加工の街へと発展してきました。そんな風土を活かしたものづくりが堪能できる企画展を、4/21(金)～5/9(火)の期間限定で開催します。日本一のニット産地・五泉生まれ、雪国の冬に使われてきた“蓑”から着想したポンチョ「mino」や、金属加工品の一大産地・燕三条生まれ「家事問屋」の調理道具など、新潟ならではのものづくりにご期待ください。



数量限定販売「オープン記念ふきん袋」

中川政七商店の看板商品、奈良の工芸「かや織」でつくった、吸水性・速乾性に優れたふきんのセットを数量限定で販売します。綿のかや織を5枚重ねで縫い合わせたふきんは、使うほどにやわらかくなり、丈夫で長く使うことができます。どんな柄が入っているかは開けてからのお楽しみです。

(6枚入り税込2,200円／無くなり次第終了)



〈プレスリリースへのお問合せ〉

株式会社中川政七商店 広報 佐藤 菜摘、木原 芽生、村田 あゆみ

080-3464-4622 (佐藤) / 0742-90-0005 kouhou@yu-nakagawa.co.jp

〒630-8144 奈良県奈良市東九条町1112-1 URL <https://nakagawa-masashichi.jp/>